

RI会長 レイ・クリンギンスミス

第2790地区ガバナー

織田 吉郎

第5分区ガバナー補佐

佐野 昭雄

第5分区幹事

鈴木 照夫

第2790地区地区委員

広報委員会

勝浦RC 千葉 正徳

環境委員会

館山RC 吉田 政紀

R財団寄付金小委員会

鴨川RC 伊藤 正人

勝浦ロータリークラブ

会長

関 一憲

幹事

中村 満

クラブ会報委員長

渡邊 ヒロ子

副委員長

渡邊 昌俊

委員

牧野 利美

前田 安彦

関 正夫

斎藤 麻美子

### 8月6日のプログラム

- ・ 会員増強
- ・ 内田秀実君 入会式

### 8月13日・・・休会

### 本日(8/20)のプログラム

- ・ ゲスト卓話  
 【いすみ鉄道 鳥塚亮社長】

### 8月～9月例会プログラム

8月27日(金)高梨竹雄氏 卓話

【産廃問題】

9月3日(金)藤平光男氏 卓話

【勝浦市水の水道事情】

## CURRENT TOPICS ～新会員 入会式



### 会員紹介 西尾誠 君

内田さんは第一生命保険株式会社のオフィス長でございます。大変お若いので勝浦RCにとっては平均年齢が薄まるんじゃないかと思えます。勝浦RCは見ての通り仲良くやっていますので、肩の力を抜いて、できるだけ出席していただければと期待しています。



### 新会員 内田秀実 君

ただいま紹介頂きました、内田秀実と申します。現在は第一生命の勝浦を担当しております。この4月から株式会社となりまして、第一生命勝浦オフィスと名前が変わり、私も支部長ではなく、オフィス長という肩書きでやらせていただいています。年齢は、若返りというように言われましたが、昭和51年生まれの34歳でございます。妻と先月18日に生まれたばかりの男の子の三人家族です。まだまだ色々な面で経験不足、未熟者の私ですが、諸先輩からアドバイス頂き、一刻も早く勝浦RCに馴染んで頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



### 会長挨拶 関一憲会長

毎日暑い日が続きますが、皆様体調は大丈夫ですか？皆様のご協力をいただきまして、無事一カ月がすぎました。ありがとうございます。今月は「会員増強および拡大月間」です。本日内田さんがご入会です。とても素晴らしい日ですね。ところで、世界の1クラブあたりの平均会員数は36名であり、日本の平均は41名であります。そして、2790地区の1クラブ平均会員数は34名と著しく低く、地区内84クラブ中40名以上のクラブは31クラブしかありません。勝浦RCは日本の平均値より少し多いですね。しかしながら平均年齢はどのクラブも高齢化しています。若い新会員にどんどん入会していただき、クラブが活性化することがとても楽しみです。また、女性会員数も我がクラブは8名と地区内第二位です。米国ではベンチャー企業を立ち上げる人の80%は女性だと言われていますが、勝浦も女性パワーがとても素晴らしく機能していると思います。地区で最も充実している勝浦ロータリーが更に活性化するように、皆さんとともに頑張っていきたいです。



**幹事報告 中村満幹事**

- ・ ガバナー事務所夏期休業の案内：8月13日～16日
- ・ W C S 交流セミナーの案内：8月29日
- ・ 浦安ベイ R C 認証伝達式の礼状が届いています。

**委員会報告報告**

**インターアクト 岩瀬文夫委員長**

第44回インターアクト年次大会

日時：2010年7月30日（金） 午前9時より受付  
 会場：千葉経済大学附属高等学校 新館9F 展望レストラン  
 ホストクラブ：千葉経済大学附属高等学校  
 スポンサークラブ：新千葉ロータリークラブ  
 出席者：水島インターアクト顧問教師他1名 生徒7名  
 釜田社会奉仕理事 岩瀬インターアクト委員長



**ニコニコ BOX (中村昇親睦委員長)**

**自主申告 水野敬泰 君**

常日頃の不摂生がたたりまして、7月の15日、人生で初めて救急車に乗りました。血圧と熱中症の両方一緒になったということなのですが、後から聞いたところ、私が仰向けに倒れていたそうです。実はその時に頭を打った様で、順調に回復してはおりますが、ムチウチの後遺症がちょっと長くかかるそうでございます。いろいろご心配かけました。同時に、立ったついでに...メダカを持ってきました。今年はそこうまくするとミナミヌマエビというエビが入っているかもしれません。いつも通り持っていく方は1000円をクラブに出していただければと思っております。宜しくお願い致します。



**自主申告 中村満 君**

今日8月6日は原爆の日ですね。先週私は広島に行ってきました。子供達にも忘れてはいけないということ教えるためにも、大体3年に1回は広島に行ってお参りしてきます。



**出席報告 8月6日（金）出席委員会（関祐介委員長）**

会員	出席	MU	欠席	出席率
44名	33名	3名	8名	81.82%

欠席者：斎藤麻美子 関 祐介 高橋奈緒美 田中 智  
 林 重利 古川範男 吉野裕子 渡辺 保

**自主申告 渡邊昌俊 君**

私の書いた本が今日、雷鳥社という出版会社から出版されました。タイトルは『人材活用に大事なことはすべて少年野球から教わった』という本です。内容は、10年近く前の話ですが、行川小学校（今では統廃合された学校ですが）のソフトボールチームの監督を引き受け、全校生徒30数名、うちソフトボール部は数10名しかいない弱小チームを6年間かけて各大会で優勝できるチームに育てたところから、中小企業の社長にも人材育成に繋がるものがある、ということを一冊の本にまとめさせていただきました。本来であれば皆さんに進呈したい気持ちですけれども100万に近い金を自腹切っている関係もありまして、ご興味がある方は一冊といわずですね、ご購入していただくと有難いかなと思ひまして、ちょっとご案内させていただきました。よろしくお祈いします。



**会員増強 渡邊昌俊委員長**

【会員拡大についての意識】

- 1) 自分がやっている事に満足し、幸せを感じれば、自然に人へ勧められる。価値ある情報、価値ある集団の中身を伝えることによって、その人との絆を強くすることができます。
- 2) 人は、自分の中の非常識なものを、体験していないものに対しては否定的になりがち。しかし、常識な範囲で行動している、チャンスはやってこない。自分の中の非常識な部分へ行動範囲を広げることによって、「人脈」というビッグチャンスは生まれてくるものです。
- 3) 具体的には、まずマーケット調査をしなければいけない。そのために個人の情報を会員全体で共有化する必要がある。
- 4) 会員増強を叫んでも、会自体に魅力がなければ実現できません。日常経験できないことが、入会することによって体験できるといった魅力的な会になる必要があると思います。
- 5) もう一つ大切なのが家族の理解です。ロータリー活動に対し、家族の応援があれば、活動は非常にやり易くなります。
- 6) 何のためにロータリー活動をしているのか、明確にすることが重要です。
- 7) どうせ一回限りの人生なので、その時間を楽しまなければいけない。人の為という意識が強すぎると活動に疲れてしまいが、最終的には自分の為にロータリー活動をしているという強い信念が必要となるのではないのでしょうか。